

No. 25

名前

(悪わる)

(いびよう気になつたら、

びよう) (院いん)

(に行き、(医い) (しゃ

にみてもらう。

(暗くら)

(やみでは、(安あん) (ぜんに気

をつけて歩こう。

マットはぜん) (員いん)

(では) (ぶ。

赤ちゃんは、おちちを) (飲の) (んで

(育そだ) (つ。

(意い) (見けん)

(ははつきり言おう。

⑥ 委

No. 26

名前

(中ちゆう) (央おう)

(にあつまる。

世かい) (界かい)

(じゆうを回る。

(温おん) (室しつ)

(で育てたいちづ。

(水すい) (泳えい)

(大会。

(駅えき)

(に) (荷に) (もつがつく。

(運うん)

(どう) (場じやう) (で走る。

わたしは、お) (化ば) (け) (屋や) (し

きへ行つた。

(屋おく) (上じやう)

(にある) (小こ) (屋や) (。

⑪ 横

No. 27

名前

戸を**開**く。川の**岸**。

(**寒**)い朝は、(**起**)きるのがつ

らい。

水ぞく(**館**)の(**二**)階に上が

る。あの子は(**漢**)字をよく

知っている。

お**客**(さん)に犬がほえる。

(**一**)学期の(**感**)そうを

書く。

No. 28

名前

(**橋**)をわたると(**曲**)がり

(**角**)がある。(急)いで

ゆうびん(**局**)へ行く。

お**宮**(さん)のけいだいで

(**野**)球をしよう。

(**学**)級**会**も大切な

じゆ(**業**)だ。

(**去**)年(は)、ヒマワリの

けん(**究**)をした。

⑧ 起

⑧ 感

⑥ 究

① 局

No. 29

名前

お金を**銀行**にあずける。

緒川**地区**の子ども会の

係の人。みる**君**が、

けさ、はな**血**を出した。

早起きの**苦手**。なぼくは、夏

休みのラジオ体操そうに休まず行

くと**決心**した。木曜日は、

用具が**軽**い。夏休みの

自ゆう**研究**ができた。

① 区

No. 30

名前

愛知**県**には、いろいろな町の

お**祭**りがある。

家の北の**方向**に**車庫**

がある。琵琶**湖**にも、船が

入る**港**がある。**大根**

おろしを、お**血**に入れる。

四つばのクローバーは**幸**ふくの

おまもり。しん**号**が青でも

気をつけよう。

④ 港

④ 祭

No. 31

名前

(歯)をきれいにしよう。

ノートの(使)い(始)めに

(詩)を書いた。

はたらきバチは、(死)ぬまで

(仕事)をつづけます。

(持)きゆう走をした。

(指)ていせきで(食事)を

した。

(目次)を作る。

④ 指

No. 32

名前

(九州)へ台風が来そうです。

この物語の(主人公)。

きそくを(守)る。

記ねん(写)しんを(写)す。

日の光をいっぱい(受)けてさく

花々。

兄はもうすぐ(入学)式だ。

(作者)の心を読み(取)る。

うめの(実)をお(酒)にする。

③ 写 ⑦ 受

No. 33

名前

ごみを**拾**った。

やっと**宿**（だいが）**終**（わった）。

暑（い日がつづく）。

文集（を作る）。

東京のまん中に**住**（むのは）。

気が**重**い。

みんなで**助**（け合っいていこう）。

学習（するのに）。

よい**場所**（をさがす）。

⑤ 集

No. 34

名前

昭（和四十二年に生まれた）。

父。し合に**勝**つ。

商店（がいには、車に**乗**つ）。

ていった方がよい。

まちがいがないように**文章**（

を書こう）。

王さまに**申**（し上げます）。

木を**植**（える）。

火を**消**（す）。

⑥ 身 ② 神

No. 35

名前

身のまわりの**整**（とん）をする。

アルバムで**昔**（の）**写真**（を）

見つけた。

前へ**進**（む）。

海は**深**（い）。

世界（の人々）が集まって

相（だん）をする。

感想（を）書いて**送**（った）。

全（く）**世**（話）（の）やける子だ。

④ 金 ⑦ 進

No. 36

名前

クロールは**速**（い）が、**息**（つぎ）
がむずかしい。

はん**対**（の）意見を言う。

家族（と）**他人**（）。

ホームランを**打**（つ）ことを

期待（する）。

今は、ぼくらの**時代**（だ）。

第一（の）もん**題**（を）とく。

④ 他 ⑤ 対

No. 37

名前

(短) みじか く切る。

(相談) そう だん をする。

目てき地に(着) つ いた。

(電柱) でん ちゅう を立てる。

(手帳) て ちよう に書く。

(石炭) せき たん をほる。

(調子) ちよう し が合う。

(追) つい (か)で(注文) ちゆうもん (する)。

(一丁目) いっ ちようめ (の)花屋で花を買う。

⑥ 注

⑧ 追

No. 38

名前

(安定) あん てい (した)生活。

(鉄橋) てつ きょう をわたる。

大きな(庭) にわ)。

遠くに小さく(島) しま (が)見える。

たて(笛) ふえ (を)ふく。

(転校) てん こう (する)。(東京都) とう きょう と)。

(温度) おん ど (を)計る。

(豆) まめ (まき)をする。

ボールを(投) な (げる)。

⑧ 島

⑨ 都

No. 39

名前

八時に**登校**する。

運動場で走り、

一等になる。

三の**二倍**に**等**しい数。

童話の本を**箱**に入れ

る。**湯**をわかす。

天気を**心配**する**農家**

の人。

電波をとらえる。

- ③ **登**
- ④ **波**

No. 40

名前

美しい**麦畑**の

坂道。

発明に**反対**する。

鉄板で**皮**ふをやけどし

た。

鼻水が止まらない。

悲しい気持ち。

万年筆で書く。

- ④ **発**
- ⑩ **筆**

No. 41

名前

(氷こおり)の上ですべる。

(表おもて)
(と)うら。

注意(一いち秒びょう)
(け)が一生。

(病びょう気き)
(で)休む。

プラモデルの(部ぶ品ひん)
(を)買う。

人に(負ま)
(け)ない。

姉はよう(服ふく)
(の)デザイナーだ。

(幸こう福ふく)
(な)気持ち。

公園のまん中の(動どう物ぶつ園えん)
(を)。

⑤ 表

⑩ 部

No. 42

名前

けがをしても(平へい気き)
(で)す。

本を(返かえ)
(す)。

(放ほう)(か)に(勉べん強きょう)
(す)る子。

(問もん題だい)
(の)意い味み
(が)分わからない。

ない。

動物の(生せい命めい)
(を)守まもろう。

(地じ面めん)
(に)水みづがこぼれた。

(役やく場ば)
(へ)行いく。

(薬くすり)
(を)飲のむ。

⑦ 命

⑥ 返

No. 43

名前

自由じゆう

(にとびはねる。)

石油せきゆ

(をストーブに入れる。)

勉強や遊あそびの予定よてい

(。)

羊ひつじの毛。(有名ゆうめい)な人。

太陽たいようが明るくかがやく。

木の葉はが風にまう。

神様かみさまにおねがいする。

ヨットで太平洋たいへいようをわたる。

② 有

⑩ 遊

No. 44

名前

さくらの花が落おちて

川を流ながれた。

線路せんろの横に緑みどりの木が

植えてある。

ありの行列ぎょうれつを見つけた。

お礼れいの手紙を書く。

両手りょうてに荷物を持って

旅たびに出る。

サッカーの練習れんしゅうをする。

平和へいわな時代。

三年チエックテスト①名前()

(悪) (いびよう気になったら、

びよう(院) (に行き、(医) (しゃ

にみてもらう。

(温室) (で育てたいちづ。

あの子は(漢字) (をよく知って

いる。(学級会) (も大切な

じゆ(業) (だ。

緒川(地区) (の子ども会の

(係) (の人。

自ゆう(研究) (ができた。

三年チエックテスト②名前()

家の北の(方向) (に(車庫) (

がある。琵琶(湖) (にも、船が

入る(港) (がある。(大根) (

(歯) (をきれいにしよう。

ノートの(使) (い(始) (めに

(詩) (を書いた。

この物語の(主人公) (。

(商店) (がいには、車に(乗) (

ていった方がよい。

(文章) (を書こう。

三年チエックテスト③名前

身のまわりの**整**とんをする。

感想を書いて**送**った。

全く**世話**のやける子だ。

はん**対**の意見を言う。

家族と**他人**。

追か**注文**する。

安定した生活。

遠くに小さく**島**が見える。

三の**二倍**に**等**しい数。

天気を**心配**する**農家**。

三年チエックテスト④名前

発明に**反対**する。

鼻水が止まらない。

悲心しい気持ち。

病気で休む。

プラモデルの**部品**を買う。

放かに**勉強**する子。

問題の**意味**

勉強や**遊**びの**予定**。

ありの**行列**を見つけた。

サッカーの**練習**をする。